

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】第 5 部門第 2 区分
【発行日】平成 17 年 5 月 26 日 (2005.5.26)

【公開番号】特開 2002-333067(P2002-333067A)
【公開日】平成 14 年 11 月 22 日 (2002.11.22)
【出願番号】特願 2001-390757(P2001-390757)
【国際特許分類第 7 版】

F 1 6 J 15/16

F 0 1 D 11/00

F 0 2 C 7/28

【F I】

F 1 6 J 15/16 A

F 1 6 J 15/16 B

F 0 1 D 11/00

F 0 2 C 7/28 B

F 0 2 C 7/28 C

【手続補正書】

【提出日】平成 16 年 7 月 26 日 (2004.7.26)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

過去には、タービンシステムにおいて、相当な数のシールが使用されてきた。回転する嵌合面又は振動する嵌合面の間に、ラビリンスシールが使用されてきた。しかしながら、ラビリンスシールは、特に表面に欠陥がある場合、振動性の動き又は回転する面に容易に順応しない。従って、ラビリンスシールが、特に効果的であるとは実証されていない。

【特許文献 1】特開平 11 - 182684 公報